YouFrame
設置クイックガイド

2014.5.28

本書では YouFrame の概要および導入の手順を簡単にご説明いたします。

※YouFrame ユーザーマニュアルをお読みになる前にご覧ください。

内容

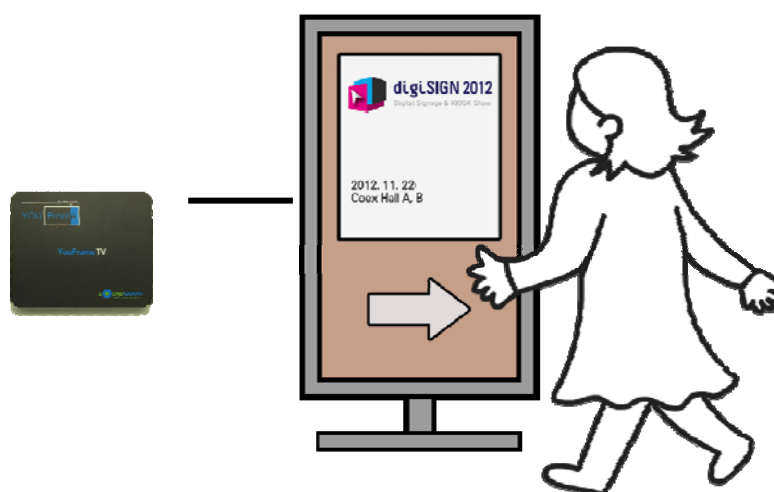
1　YouFrame の概要

YouFrame は、手のひらにのる小型のデジタルサイネージプレーヤーです。
これ１台でサーバーにもプレーヤーにもなる**スタンダード版**（**YouFrame プレーヤー**）と、さらに縦型ディスプレイや外部映像入力にも対応した**上級グレード版**（**YouFrame TV**）があります。

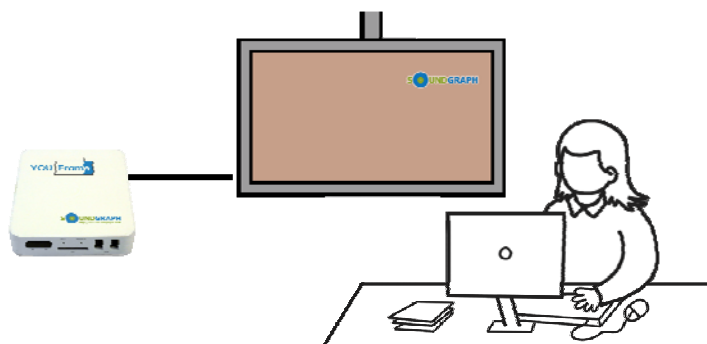
本書では、この２タイプを区別しやすいよう「**スタンダード版**」・「**上級グレード版**」と呼びます。

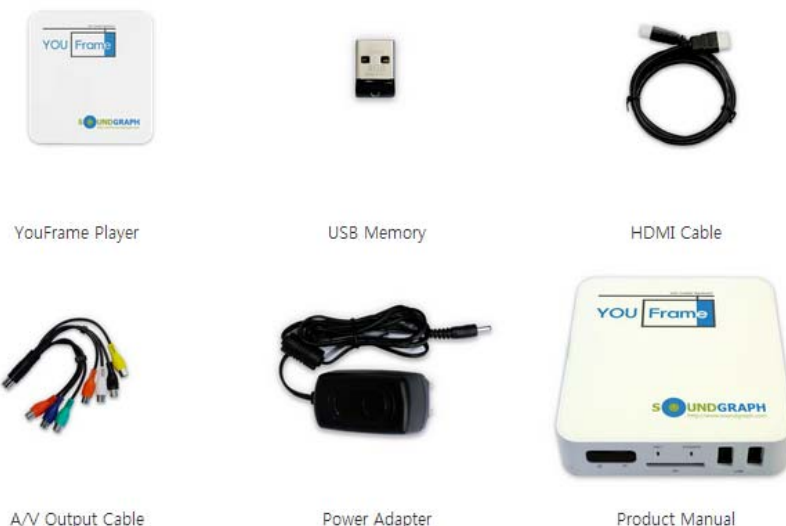
スタンダード版
（**YouFrame ﾌﾟﾚｰﾔｰ**）

上級グレード版
（**YouFrame TV**）

いずれも、HDMI 接続できる大型ディスプレイに、付属のケーブルをつないで簡単な設定を行うだけで、手軽に、高精細モニターに広告イメージを上映できます。

本書では、**機器接続までの手順**をひととおりご説明します。

その後、「You Frame ビューア**ー初期設定ガイド**」、「YouFrame **運用クイックガイド**」をご覧いただければ、機器の運用ができるようになります。

もっと詳細を知りたい方は、「YouFrame **クラウド運用ガイド**」または「YouFrame **ユーザーマニュアル**」をご覧ください。

2　用意するもの

2.1 YouFrame パッケージ内容

スタンダード版（**YouFrame プレーヤー**）は上記のものがすべてパッケージに入っています。
上級グレード版（**YouFrame TV**）は本体が一回り大きく、映像信号は HDMI のみ対応となります。
接続方法は AC アダプターを差し、映像ケーブルをディスプレイにつなぐだけです。

【電源】
AC アダプタを接続した時点で自動的に電源が入ります。
本体はオンメモリで動作しますので、動作中に停電等で電源が切れても壊れる心配はありません。

【映像・音声信号】
ディスプレイ側に HDMI 端子があれば HDMI ケーブルで、それ以外のディスプレイ・音響機器はコンポジットケーブルで接続してください。コンポジットはスタンダード版のみ利用可で、**HDMI と併用できます**。

※HDMI 端子は、同梱 **HDMI ケーブル**のみでモニタに接続できます。なお市販ケーブルも利用可能です。

※**コンポジットケーブル**は、ブラウン管モニタや音響機器（オーディオ、スピーカー）に利用できます。
通常は黄色（映像）と白/赤色（音声左/右）を接続して利用しますが、業務用モニタ向け Y/C 分離信号（芯色が赤/緑/青）も利用できます。映像は HDMI に比較して解像度が低いためお勧めはいたしませんが、動画主体のコンテンツなどにご利用いただけます。
コンポジットケーブルは変換用です。AV ケーブルは同梱しておりませんので市販品をご利用ください。

USB メモリ

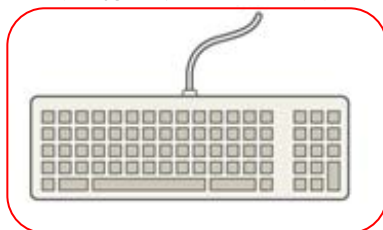
【USB メモリ・SD カード】
スタンダード版には **USB メモリ**（4GB）が 1 個付属します。上級グレード版（YouFrame TV）には、**SD カード**（4GB）が 1 枚付属します。いずれも、電源を入れる前にスロットに挿しておいてください。
USB 端子は複数ありますが、空いているスロットいずれに差しても結構です。

※**USB メモリ・SD カード**は、同梱されているもの以外に市販品も利用できます。（容量上限なし）
⇒USB メモリ・SD カードとも、予めフォーマットしたものを挿しておくと起動時に、自動的に必要なファイル・フォルダがコピーされて使えるようになります。

2.2 マウス、キーボード

設定の際に、マウスが必要になります。パッケージに同梱されていませんので、一般的なパソコン用 USB マウスをご用意ください。
設定時のみあればよいので、パソコン用のものをお持ちであれば一時的に借りてくるだけで構いません。

USB マウス

キーボードは必須ではありません（ソフトウェアキーボードが利用できます）が、パスワード設定などで文字入力する際にあれば便利です。これも一般的なパソコン用キーボードで代用できます。

USB キーボード（なくても可）

2.3 ディスプレイ・モニター

使用できるディスプレイには、スマートイーゼル（横向き）、縦向きディスプレイなどがあります。
HDMI 接続できる機器であればほとんどの市販ディスプレイが利用できます。（※）
※YouFrame **スタンダード版は、横向き上映専用**です。

⇒
YouFrame 上級グレード版で
モニターを縦にして使う場合

（縦向き対応ディスプレイ推奨）

上級グレード版では、横向きに加えて縦向きコンテンツの利用が可能です。なお横向きと縦向きの自動切替はできませんので、縦向き利用では基本的に縦向きコンテンツをご用意いただく必要がございます。
また、横向き設計のディスプレイを縦向きに使うとディスプレイ故障の原因になることがありますので、各ディスプレイ機器の取扱説明書をご確認ください。

ご購入時は、スタンダード版・上級グレード版とも横向きの設定になっています。上級グレード版で、縦向きで利用する場合は「**ビューアー初期設定ガイド**」をご覧ください。

2.4 スマートフォン（Android Ver4.0 以降を推奨）

スマートフォンは、広告イメージとなるコンテンツの作成及び、上映スケジュールの設定に必要となります。
※Android タブレットも、WiFi 専用機も同様にお使いいただけます。本書では、これらを含めてすべて**スマートフォン**と呼びます。

YouFrame はスマートフォンアプリを利用して手軽にコンテンツを制作できますので、ぜひ 1 台ご用意されることをお勧めいたします。iPhone 版アプリもご用意がございますが、Android 版と比較して機能が少なくなりますことをご了承ください。**本書では、Android 版**を前提としてご説明いたします。

なお、現在開発中の PC 版ソフトを利用すれば、PC と YouFrame 本体だけでも運用可能になる予定です。

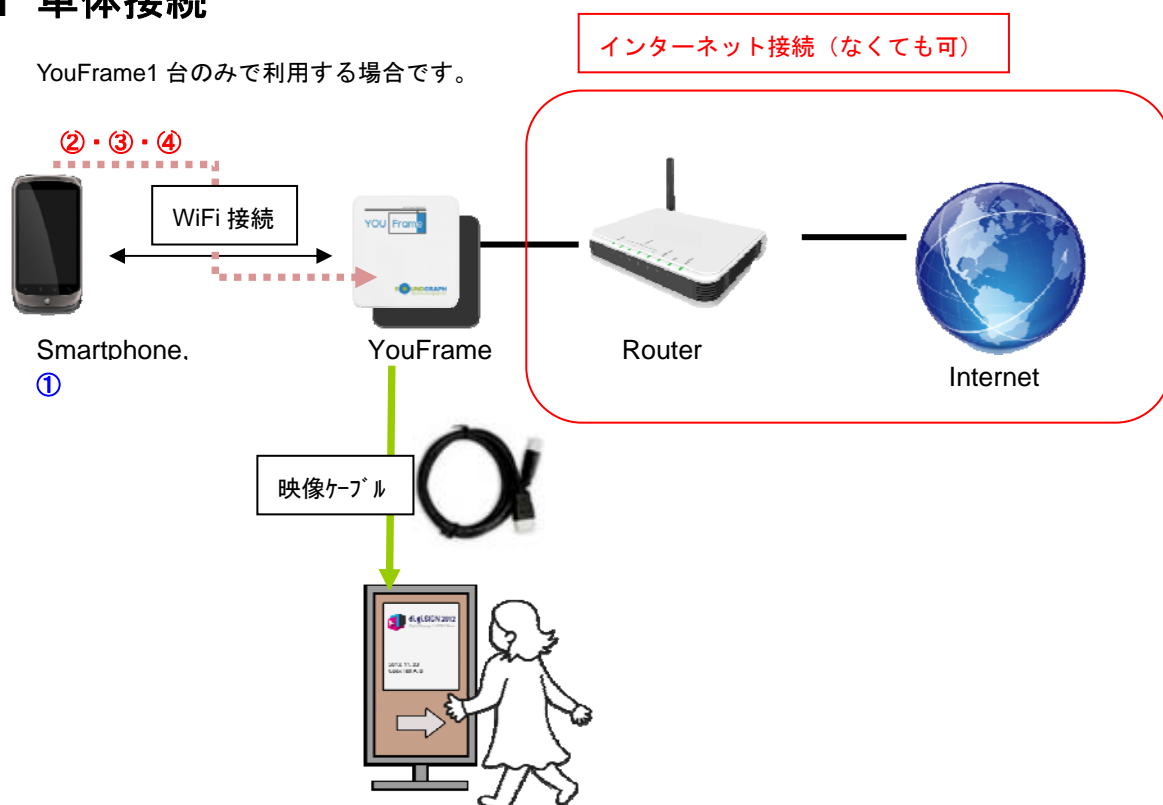
Smartphone.

3　さまざまな接続形態と利用のしかた

YouFrame は、利用規模に応じて台数やネットワークを拡張できるように配慮されています。
1 台でも利用できますし、複数台でコンテンツを共有しながら配信することもできます。

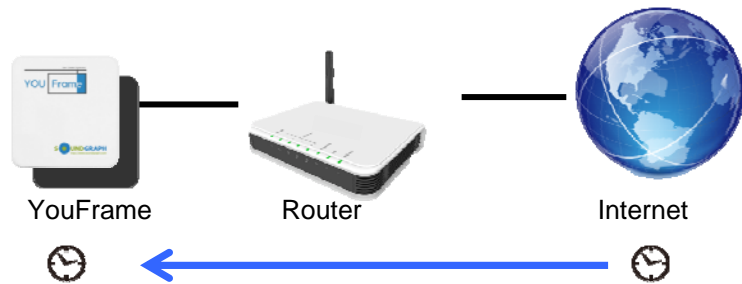
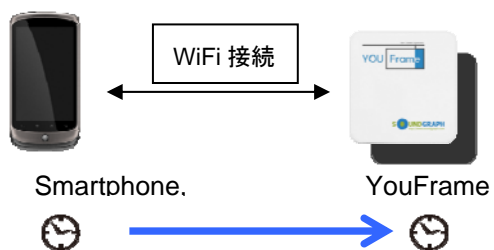
まずそれぞれの接続形態ごとの概要をご説明し、具体的な接続方法は４章以降でお伝えいたします。

3.1 単体接続

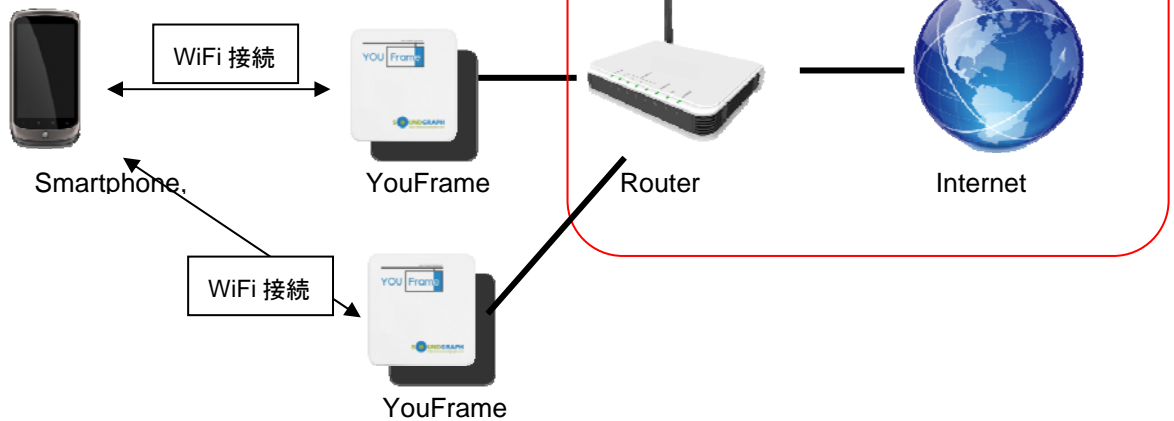
YouFrame1 台のみで利用する場合です。

【ご利用概要】
① スマートフォンで、上映に必要なコンテンツ（静止画や、それを収める枠組み＝スライド）を作成
② スライドを、YouFrame 本体にアップロード
③ スライドの上映順を決め、「プレイリスト」として登録
④ 「プレイリスト」を好きな曜日・時間帯に当てはめる　⇒自動的に上映開始
となります。
スマートフォンがある場合や、YouFrame を使うのが初めての場合は、この方法をお奨めします。

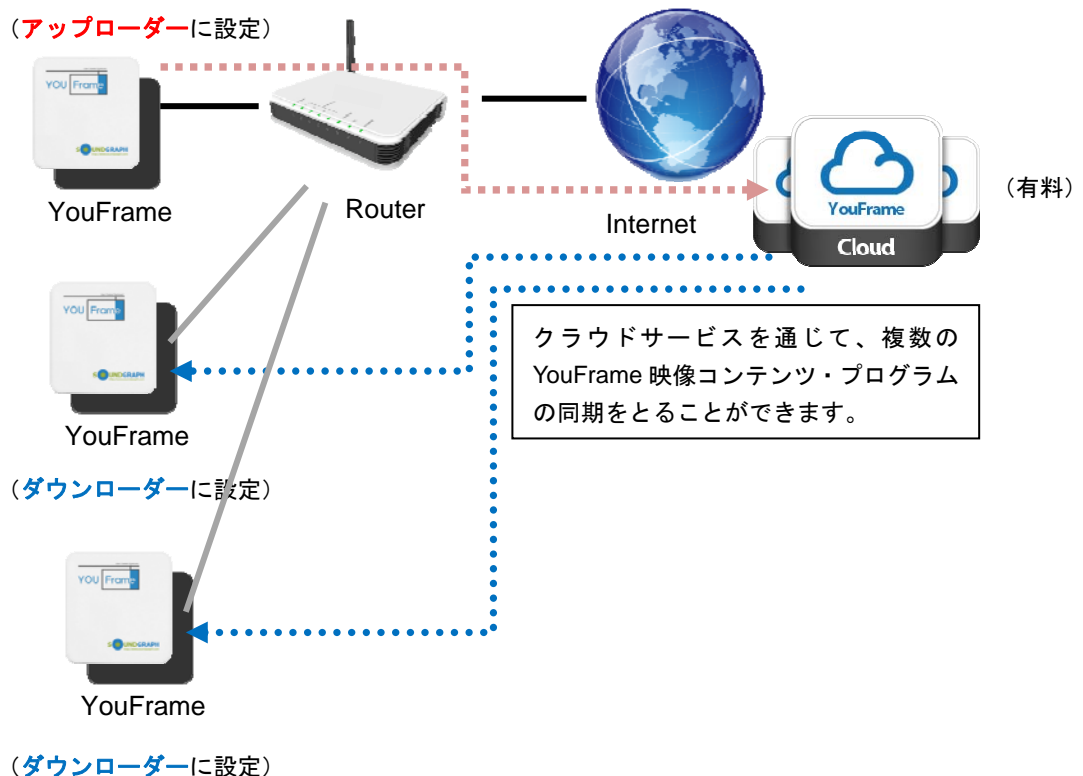
【接続概要】
YouFrame には無線アクセスポイント（モバイル AP）が内臓されており、この**モバイル AP 名（SSID）**とパスワードをスマートフォンの「**設定＞無線とネットワーク＞Wi-Fi**」に追加して接続いただきます。
その後 Android アプリ「YouFrame Editor」を起動し、YouFrame コンテンツの作成・上映設定までを一貫してアプリで行います。（②・③・④の実体データは YouFrame 本体に登録されますが、アプリで全てリモートコントロールします。）
これが YouFrame をお使いいただくのに最も簡単な方法です。

※スマートフォン側で WiFi 接続先を切り替えていただくため、“WiFi 専用”スマートフォンの場合はインターネット接続が一時的に利用できなくなります。ご了承ください。

（これは必須ではありませんが）有線インターネットが利用できる環境であれば、YouFrame 本体の有線 LAN 端子を、お手持ちのルーターに市販 LAN ケーブルで接続できます。これにより日付時刻の自動設定やウイジェット（天気予報などの情報表示）、クラウドサービスなど利用の幅が広がります。

インターネットに接続しない場合は、WiFi 接続したスマートフォンから日付時刻を YouFrame 本体に転送して合わせることができます。（YouFrame Editor アプリでできます）

詳細は後ほどご説明いたします。

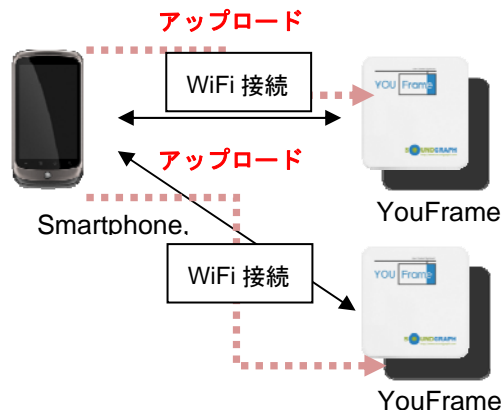
3.2 複数接続

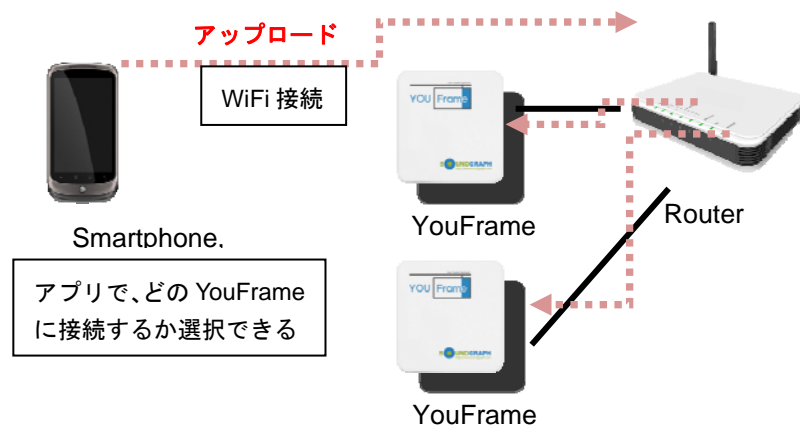
YouFrame を 2 台以上で利用する場合です。

YouFrame が 2 台以上あれば、**3.1 単体接続** でご説明した方法以外に、次のような利用も可能になります。

3.2.1 インターネットを利用する場合

YouFrame クラウドサービスにご契約いただくと、複数の YouFrame をそれぞれ**アップローダー**または**ダウンローダー**に設定し、コンテンツや配信スケジュールを共有できます。
※クラウドサービスは、専用サーバーと接続するため ID およびパスワードの発行（有料）が必要です。

どれをアップローダーにするか、ダウンローダーにするかの切替は、ID・パスワードを用いて YouFrame 起動直後の設定画面で変更できます。

3.2.2 インターネットを利用しない場合

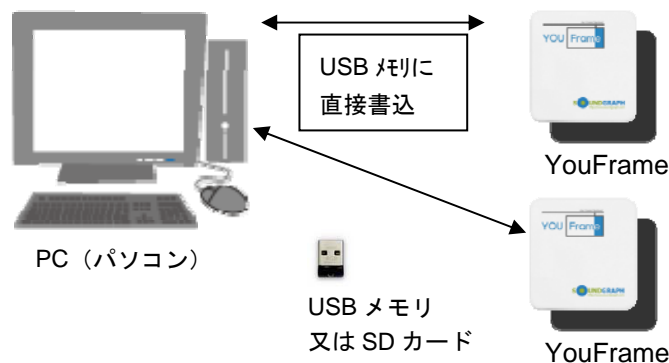
3.1 単体接続　でご説明した方法と基本的に同じにすれば、スマートフォンで WiFi 接続先を切替えて複数の YouFrame へ 1 台ずつアップロードすることにより、同じコンテンツを複数の YouFrame で共有できます。

しかしこれはスマートフォン側で WiFi アクセスポイントを一々登録しなくてはならないので不便です。２台位ならまだ良いですが、台数が増えると大変です。そこで、もう少しスマートな方法があります。

インターネットにつながっていてもいなくて良いので、市販の無線ルータをご用意いただき、YouFrame 全台をこの LAN（ローカルエリアネットワーク）に接続してください。そして、スマートフォンの WiFi 接続先をこの無線ルータのアクセスポイントに指定します（SSID とパスワードは、**無線ルータの SSID** とパスワードにします）。
これで、スマートフォン側の **WiFi 接続先は無線ルータ固定**のまま、「YouFrame Editor」アプリ内で、接続したい YouFrame を選択できるようになります。

なおこの方法も、基本的には接続先を切替えながらコンテンツをアップロードしなければならないので、同時に複数の YouFrame を同期させるにはやや時間と手間がかかります。

YouFrame 台数を増やして複数拠点に対応したい場合は、この後にご説明する PC を利用する方法（USB メモリを直接書き換えて差換える方法）もありますが、可能であれば前出のクラウドサービスをご検討ください。

3.3 無線・有線ネットワークを一切使用しない場合

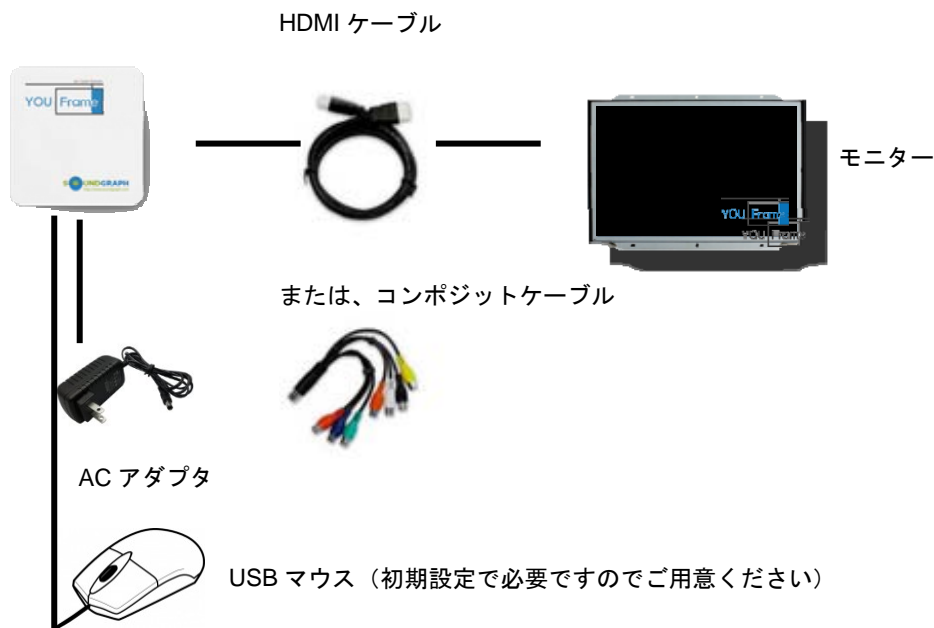
ネットワークやスマートフォンを利用しなくても、パソコンの USB メモリを経由してコンテンツを直接、YouFrame 本体へ転送することができます。
セキュリティを重視して外部とのネットワーク接続やスマートフォン接続をしたくない場合などには、コンテンツが予め出来上がっていることを前提として、このような方法もご選択いただけます。

この場合コンテンツはあらかじめスマートフォンで作成し YouFrame に転送しておくか、PC 版ソフト（現在開発中）を利用して作成します。

YouFrame の ID 設定などは YouFrame 本体メモリに書き込まれますが､画像などのコンテンツは全て、本体に差し込まれた USB メモリに蓄えられています。
したがって、この USB メモリの内容を全てコピーし、他の YouFrame に差し込んで起動すれば、同一のコンテンツを上映できます。USB メモリの中身をバックアップしておけば、万一 USB メモリが破損しても復元することができますし、いくつかの上映パターンを保存しておいて、一括して元に戻すことができます。
画像の差し替えも、同じファイル名で保存し直して USB メモリに上書きすることで、一部を差換えることは可能です。

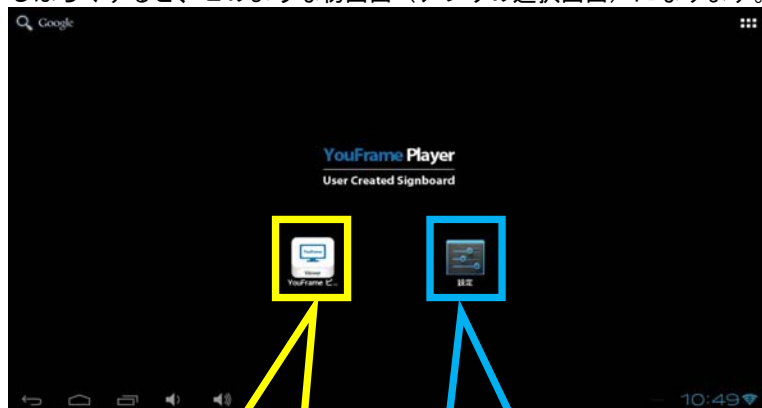
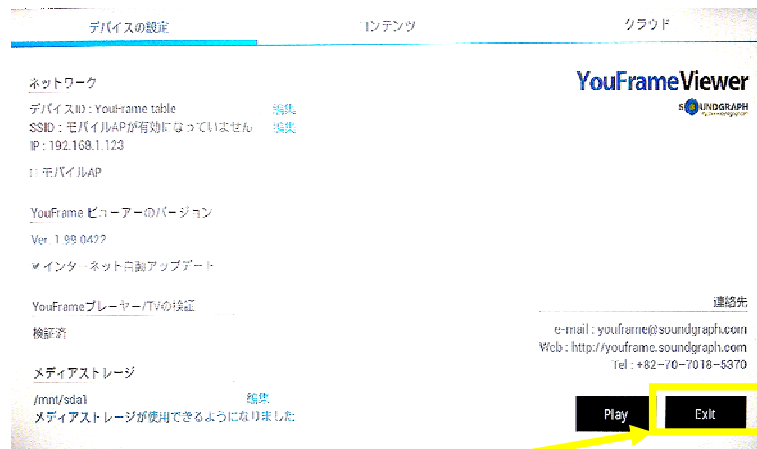
なお、上級グレード版（YouFrame TV）では、USB メモリの代わりに SD カードが添付されていますが、利用目的・利用方法は USB メモリと同様です。上級グレード版の方は、本書で「USB メモリ」という記載を「SD カード」と読み替えてください。

4　初めて利用するときの接続と設定

4.1 ケーブルの接続

まずは YouFrame とモニターを、YouFrame 付属の映像ケーブル（HDMI ケーブルまたはコンポジットケーブル）でつなぎます。

4.2 電源を入れる

モニターの電源を入れ、YouFrame 本体の AC アダプターの電源を入れてください。
YouFrame の USB ソケット（空いている方）に USB マウスを接続してください。

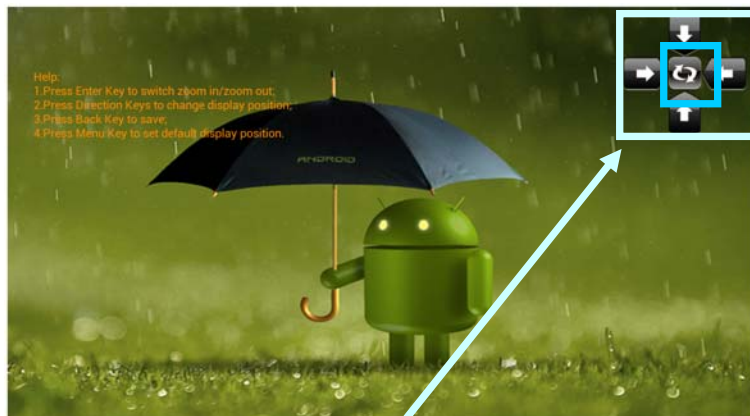
電源 ON 後、モニターに順次、Android のオープニング画面が現われます。（YouFrame 本体も Android ベースの装置です）
しばらくすると、このような初画面（アプリの選択画面）になります。

最初はコンテンツがなく何も再生されません。まずは右側の青黒い「設定」アイコンをクリックして、Andoroid の「設定」画面に移動してください。

起動後もし、このような「**YouFrame ビューア**」の設定画面に移ってしまった場合は、右下の「**Exit**」をクリックすると先ほどの初画面に戻ります。そこから「**設定**」アイコンをクリックし直してください。

4.3 YouFrame 本体の設定

4.3.1 言語の設定

「言語と入力（**Language**)」をクリックし、「日本語」を選択します。

4.3.2 ディスプレイ表示位置の設定

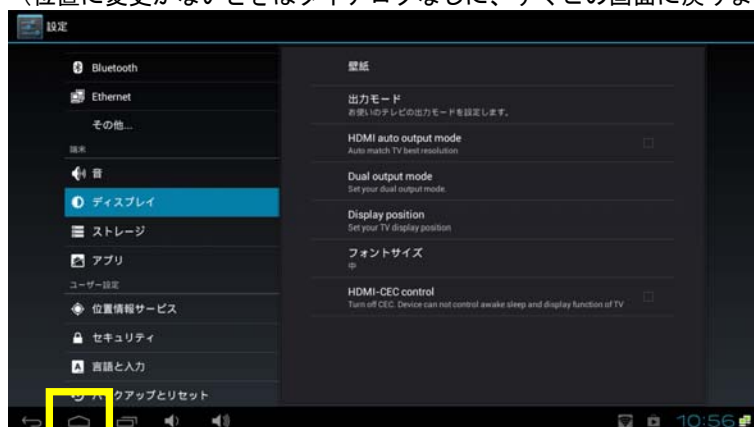
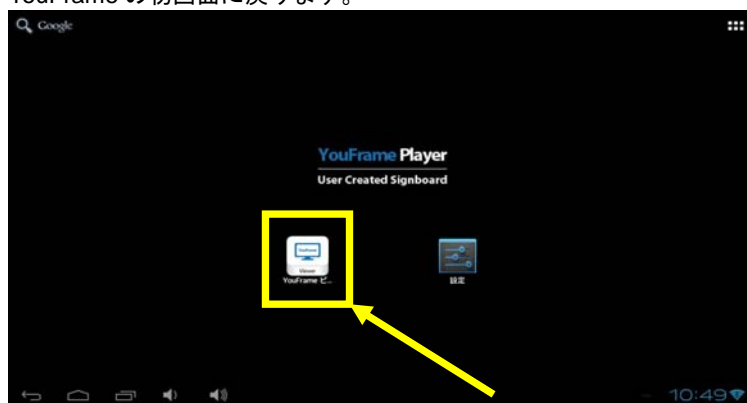
「ディスプレイ」をクリックし「**Display Position**」をクリックすると、ディスプレイの淵をどこまで表示するかを合わせるための画面に移ります。

矢印アイコンをクリックして、画面の淵を表示したいところまで合わせてください。
中央のボタンをクリックすると、**矢印アイコン**の方向が、“広げる”←→“狭める”に変化します。
画面の淵の位置を合わせたら、マウスで“**右クリック**”します。

↓

「Notice　Display position has been set.　Do you want to keep this display settings?」というダイアログが現わたら、「**はい(Yes)**」をクリックしてください。これで設定が確定されます。

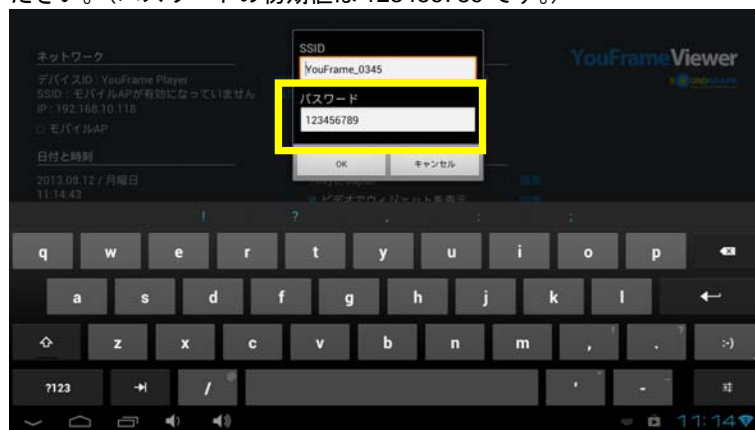
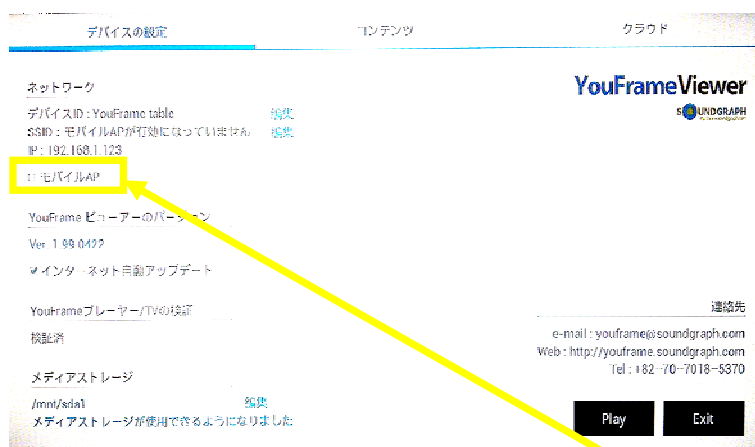
↓

先ほどの黒っぽい画面に戻ります。
（位置に変更がないときはダイアログなしに、すぐこの画面に戻ります）

↑

画面左下にある、「**ホーム**」ボタン（**ホームベースの形をしたアイコン**）をクリックしてください。
YouFrame の初画面に戻ります。

今度は、左側の「YouFrame ビューア」アイコンをクリックしてください。
YouFrame ビューアの設定に移ります。

4.3.3 ネットワークの設定

これが YouFrame ビューアの「設定」画面です。

SSID とパスワードは、この画面の左上に表示されている「SSID:xxxxxxxx　**編集**」右端の　**編集**　をクリックすることで表示、変更することができます。パスワードはここで必ず確認して控えておいてください。（パスワードの初期値は 123456789 です。）

SSID 名はそのままでも利用できますが、複数台を使い分けるときは変更すると便利です。

「**ネットワーク**」の「**□モバイル AP**」をクリックし、「**■モバイル AP**」のようにチェックされた状態にすると、YouFrame 本体の無線アクセスポイント機能が ON になります。
通常は、「■モバイル AP」をクリックしてチェックされた状態にしてください。ご購入時の設定では、すでにチェックされた状態になっています。

4.3.4 日付と時刻の確認

画面右下で、YouFrame 本体の日付と時刻をご確認ください。**時刻**をクリックすると日付も表示されます。

インターネットに接続していない場合などで、日付・時刻が全く合っていないことがあります。

<u>（特に**上級グレード版**は、バッテリを内臓していないため AC アダプタを抜くと合わなくなります）</u>

有線 LAN でインターネットに接続している場合は自動で合わせることができますが、有線 LAN に接続していない場合は、Android アプリを使って合わせていただくことができます。

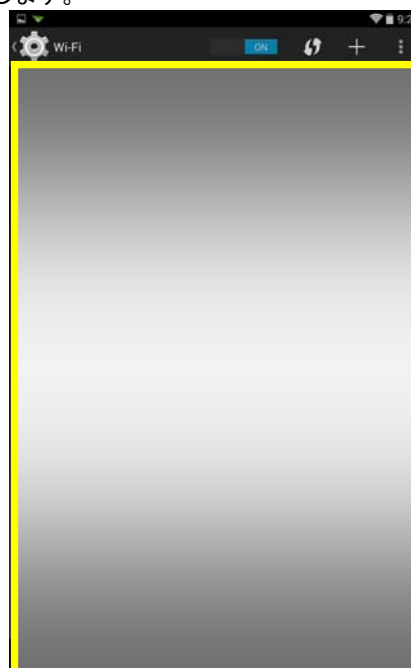
後ほど、「**運用クイックガイド**」または「**ビューアー初期設定ガイド**」を見ながら、日付・時刻を合わせてください。

4.4 タブレットから YouFrame に接続してみる

4.4.1 無線 LAN アクセスポイント（モバイル AP）の選択

先ほど「■モバイル AP」にチェックを入れておきましたので、お手持ちのタブレットの WiFi 設定で接続先を検索すると、**YouFrame の SSID** が出現します。

Android タブレットの　設定＞WiFi

⇒

付近にあるアクセスポイントの中から
YouFrame の SSID 名を探してタップ、
続いて**パスワード**を入力して接続します

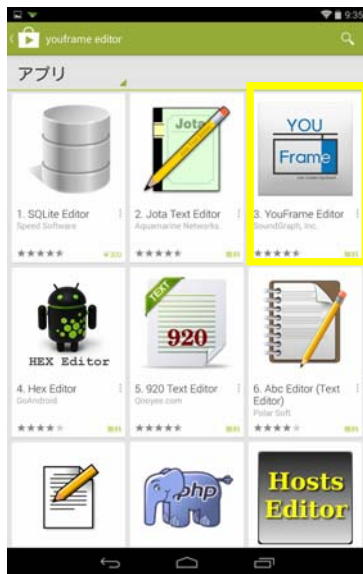
ここで選択する SSID 名と入力するパスワードは、**4.3.3　ネットワークの設定**　で確認していただいた SSID 名とパスワードです。（パスワードの初期値は 123456789 です。）
パスワードは 1 回入力すればスマートフォンに記憶され、次回以降は入力不要になります。

4.4.2　「YouFrame Editor」のインストール

スマートフォンの「**Play ストア**」で、キーワード「**YouFrame**」で検索(※)し、「**YouFrame Editor**」をインストールしてください。
※Android のバージョンが最新でない場合（特に Ver4.0 より前をお使いの場合）、検索しても出現しないことがあります。その場合は、予めスマートフォンの OS をバージョンアップしておいてください。

スマートフォンのアプリから
「**Play ストア**」をタップ

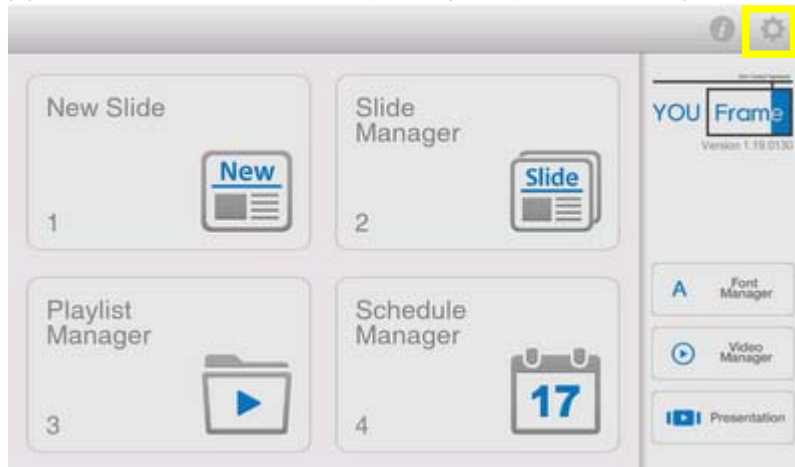
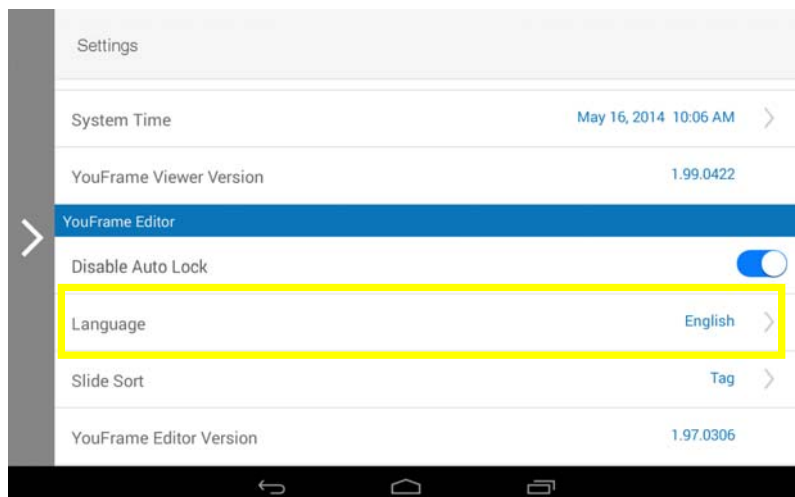
⇒

「**YouFrame**」と入力して
検索

「**YouFrame**」のロゴが見つかったら
それをタップ

⇒

「**インストール**」をタップして
インストールしてください

4.4.3 「YouFrame Editor」の起動

アプリを起動すると、最初は英語表記になっていることがありますが、これは設定で簡単に日本語に変更できますのでご安心ください。多くの場合は、インストール直後から日本語表記になっています。

「**ギア**」の**アイコン**をタップして設定画面に入ってください

「**Language**」をタップし **日本語** を選択してください。

スマートフォンのアプリで、「**YouFrame Editor**」を起動することができれば、設置および運用の準備はひとまず完了です。おつかれさまでした。

引き続き、「YouFrame **ビューアー初期設定ガイド**」または、「YouFrame **運用クイックガイド**」にお進みください。

- インターネットで自動的に日付・時刻を合わせる ⇒「YouFrame **ビューアー初期設定ガイド**」へ
- スマートフォンの時計を元にして日付・時刻を合わせる ⇒「YouFrame **運用クイックガイド**」へ
- Android アプリ「YouFrame Editor」の使い方を知りたい ⇒ 「YouFrame **運用クイックガイド**」へ

5　知っておきたいこと

5.1 YouFrame スタンダード版と上級グレード版の違い

YouFrame 本体モデルによって端子の数などに違いがあります。
操作方法は全く同じですが、ハードウェアの主な機能比較を下表にまとめました。

	スタンダード版	上級グレード版
コンポジット映像出力	○	×（ありません）
HDMI 出力	○	○
HDMI 入力	×（ありません）	○
縦型モニター対応	×（対応しません）	○
SD カードスロット	○（SD カード付属なし）	○（SD カード 1 枚付属）
USB 端子	２つ（USB メモリ 1 個付属）	３つ（USB メモリ付属無し）

これらにより影響があると思われる点について以下ご説明いたします。

5.1.1 HDMI 出力端子

モニタに接続するのは「HDMI **出力**端子」です。
上級グレード版には HDMI 入力端子と HDMI **出力**端子が両方ついており、形状も同じですので、接続の際に間違えないようご注意ください。

5.1.2 USB 端子

USB メモリは**本体に直接挿して**ください。
スタンダード版には USB 端子は２つしかないので、残り１つの USB 端子にはひとまず USB マウスを挿してください。YouFrame は Android ベースなのでソフトウェアキーボードが随時利用できますから、ハードウェアキーボードがなくても問題ありません。
なお YouFrame スタンダード版でマウスとハードウェアキーボードを併用したいときは、市販の USB ハブや Bluetooth アダプタをご利用ください。一般のパソコン同様にお使いいただけます。

5.1.3 USB メモリと SD カード

スタンダード版には USB メモリ、上級グレード版には SD カードが付属しますが、利用目的（本体にコンテンツを保存すること）は同じです。ただし、**複数のメモリを同時利用することはできません**。
なお容量を増やすために、市販品と**交換することは可能**です。

USB スロット、あるいは SD カードスロットに市販品のメモリを追加して挿した場合、本体の設定により、いずれかが優先して使用されます。どちらを優先するかの設定は変更可能です。（詳しくは「**YouFrame ユーザーマニュアル**」をご覧ください。）USB メモリ・SD カードともまっさらな状態で起動すると、必要なファイル等が自動的に作成されます。
元の状態を復元したいときは、USB メモリ・SD カードの中身を丸ごとコピーして差し替えてください。

USB メモリ・SD カードを使い分ける場合、例えば USB メモリと SD カードに全く同じコンテンツをコピーしておけば、不具合やコンテンツの入替が必要になったときにすぐもう一方に切り替えられるので、バックアップとしてご利用いただけます。

外観上の違いでは、スタンダード版（YouFrame プレーヤー）で SD カードを挿すと本体からカードが出っ張りますが、上級グレード版（YouFrame TV）はカードが引っ込んでいるという違いがあります。

5.2 こんなときは

5.2.1 電源が入らない、映像が出力されない、音声が出ないとき

次の順に、確認してみてください。

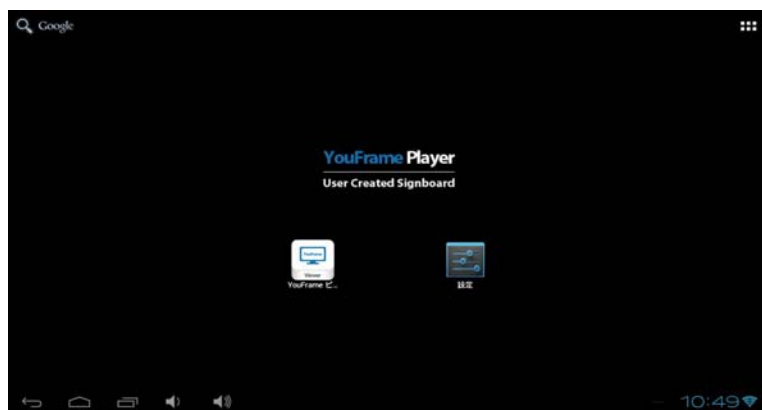
1．**AC アダプタ**に電源が供給されているか
2．**映像出力端子**から**モニタ入力**に接続されているか（HDMI の場合なら、「HDMI 出力」からモニタの「入力」端子に接続しているか）。音声が別系統の場合、ケーブル等は外れていないか
3．**モニタの電源**は入っているか、音量が調整されているか
4．**モニタの入力切替**が正しく行われているか（例えば **HDMI 入力 1** に接続しているなら、そのようにモニタ側で入力を切り替える）
5．YouFrame **本体は通電**しているか（通常は AC アダプタを挿した時点で電源入になりますが、本体手前の電源スイッチを一度押すと切になります。切の場合は、また押すと入になります）

5.2.2 マウスカーソルが出現しない、カーソルがスムーズに動かないとき

・ **マウスカーソルが出現しないとき**
USB マウスを一度抜いて、再度 YouFrame の USB 端子に接続してみると直る場合があります。
マウスカーソルが消えている場合は、マウスを少し動かしてみてください。Bluetooth アダプタや USB ハブ等を挟んでいる場合は、これらの通信機器がうまく動作していない可能性があります。電源等をチェックするかあるいは、USB 端子に直接接続できる別のマウスに代えてみてください。

・ **光学マウスで、マウスカーソルが動かないとき**
多くの場合、マウスに下敷き（白い紙など）を敷くと、スムーズに動作するようになります。

・ **中にゴムボールが使われているマウスで、マウスカーソルが動かないとき**
多くの場合、マウス底面の蓋を回してボールを外し、中のホイールに絡みついた汚れを取り除くと、スムーズに動作するようになります。

5.2.3 本書に説明されている画面どおりにならないとき

通常は、電源を入れてから１～２分でこの画面になります。
いろいろ操作しているうちに、途中で意図しない画面に移ってしまったときは、本体電源を切にして（AC アダプタを抜いて）、再度入れなおしてみてください。また、この画面からスタートできます。